

2022-23 年度 R I 会長 ジェフアー・ジョーンズ (カナダ: ウィンザー・ローズランド RC) 第 2820 地区ガバナー大野治夫 (つくば学園 RC)

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



2022. 10. 6
第 2028 回例会

会長 山口憲生 会長R/ト 鈴木崇久 幹事 佐藤泰子

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12



**10 月は経済と地域社会の
発展月間。米山月間です。**

会長挨拶 山口憲生 会長



今日は、「奉仕のいろいろ」の例をお話しします。まず、前回例会の勝山起一会員の卓話からです。「職業奉仕」に該当すると思いますが、まず廃棄物処理事業そのものが社会へ貢献です。さらに、老舗ながら経営上の問題を抱えた合弁会社を引き取って再建したこと、これに合わせて障がい者や生活困難者の雇用を確保したこと、事業継承の際の負債を精算したことなどです。加えてこれに融資された銀行の行為も社会奉仕です。なぜなら事業継続発展そのものに貢献しているからです。これらが一つ目の例です。

次に、9月28日(水)、鈴木稔会員に誘われ、下館 RC 神山芳子会員主宰のバレエスクールの発表会「Performance 2022」を鑑賞して感じたことです。幼児、生徒、有望若手、プロバレリーナが出演し見事な演技が次々発表され、まさに総合芸術を見た思いです(音楽はオーディオですが)。これそのものが文化的社会奉仕ですが、合わせてこれを下館 RC が後援し、ポリオやウクライナ支援の募金活動もやっていました。こういう手があるわけです。

10月1日(土)は第1分区 RC 懇親ゴルフ大会でした。成績はともかく、参加賞が「日立市しいのき学園」製作の各人の名前入りネームプレートでした。先のプランター定期購入と合わせて福祉事業への貢献、ということになりますね。

今日は「みなみひまわり学園」のその後と現状について施設長の萩谷亜希子さんに卓話をいただきます。同学園とは1998年以来、地域交流会や音

楽交流会を続けてきましたが、高齢化などのことからコロナ対策品提供程度の支援になっています。今日のお話を参考に今後の支援策が探求できたらと思います。

例会報告

- 開会点鐘 山口憲生 会長
- 国歌斉唱 「君が代」
- R ソング 「奉仕の理想」
- 唱和 「四つのテスト」

本日のビジター紹介 今野紀仁 親睦活動委員長

みなみひまわり学園 管理者 萩谷亜希子様
ようこそいらっしゃいました。

今月の誕生日祝い 今野紀仁 親睦活動委員長

- 今野紀仁さん (3日)
- 鈴木起一さん (25日)
- 島田 裕さん (3日)
- 平元淳治さん (25日)



今月の結婚記念祝い 今野紀仁 親睦活動委員長

- 鋤柄純忠さん (13日)
- 菅原光雄さん (28日)
- 今野紀仁さん (13日)
- 根本成二さん (28日)



今週の会場の花
“黄色のアルストロメリア”
花言葉：持続

出席報告

山口彰二 SAA

会員数	出席数	出席率
35	23	71.88%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日出席1名)	9	100.0%

本日の食事メニュー：幕内弁当

にこにこ BOX 報告

山口彰二 SAA

【ご芳志を頂いた方からのコメント】

- 平元淳治さん…誕生祝いありがとうございます。53 歳になります。生まれた昭和 44 年はアポロ 11 号が月面着陸。今は若田さんが宇宙に 6 ヶ月滞在する時代に。宇宙に行けない私はこれからも地に足の着いた生活をしたいと思います。
- 鋤柄純忠さん…昨日（10 月 5 日）50 年目を迎えました。「私で良かったんですか?」と妻が言いました。「お世話になりました」と答えました。今朝、「51 年目からもよろしく」とお互いに話しました。

目標 1,266,000 円

本日のご芳志 10,000 円

トータル 516,000 円

幹事報告

佐藤泰子 幹事

【受信書簡・メール】

- ・2023-24 年度地区名簿作成のお願い
- ・国境なき医師団から寄付の御礼
- ・大野治夫ガバナー事務所 新事務局員のご挨拶
- ・第 2820 地区財団ニュース 9 月号
- ・「ふら・スポフェスタ 2022」開催に伴う協賛のお願い
- ・塙宏之さん アイ・イー・シー株式会社退任のご挨拶
- ・茨城キリスト教学園大学新 1 号館完成記念企画 特別講演会：巴水版画の「もののあはれ」並びに作品展覧会開催のご案内
- ・しいの木だより 10 月号
- ・ザ・ロータリアン 10 月号
- ・月信 10 月号

【理事会報告】

【議題】

- 1.9 月度出席率 100.0%
- 2.プログラム変更
 - 10/6 外部卓話 みなみひまわり学園管理者 萩谷亜希子様
 - 10/27 地域ボランティア・優良従業員表彰式
卓話担当 大みか事業所人事部 亘勝則様
- 3.第 58 回日立市美術展覧会協賛金について 20,000 円
- 4.ふら・スポフェスタ 2022 協賛について 109 (日)

日立市市民運動公園 池の川さくらアリーナ 10,000 円

5.11 月予定 日帰り家族親睦会開催の有無について

【審議結果】

1.9 月度出席率 100.0% 承認

会員数（免除除く）

9/1 33 名、出席 22 名 M 11 名、出席率 100.0%

9/8 33 名、出席 25 名 M 8 名、出席率 100.0%

9/15 33 名、出席 22 名 M 11 名、出席率 100.0%

9/22 33 名、出席 22 名 M 11 名、出席率 100.0%

2.プログラム変更 承認

3. 第 58 回日立市美術展覧会協賛金について 承認

4. ふら・スポフェスタ 2022 協賛について 承認

5.11 月予定 日帰り家族親睦会開催の有無について

実施の方向で親睦活動委員会が企画する。

本日のプログラム

外部卓話

萩谷亜希子様

『みなみひまわり学園

その後と社会福祉法人活動』



はじめに

日立港ロータリークラブとの関わり

始まり

平成 9 年 久慈川河川敷での地引綱

以降 さまざまな交流の機会、ご寄付をいただき感謝申し上げます

- ◎ バーベキュー大会
- ◎ 散歩や壁面作成を通じた高校生との交流会
- ◎ 夏祭り交流会
- ◎ 年 4 回の音楽交流会
- ◎ 給食用冷蔵庫、余暇活動物品（DVD、カラオケセット等）のご寄付



1. 現在の学園について

～利用者さんの状況や活動～

みなみひまわり学園

平成 6 年	知的障害者更生施設（通所）として開設
平成 24 年	障害者自立（総合）支援法に基づく生活介護事業所に移行
平成 30 年	多機能型事業所に変更（生活介護事業と就労継続支援 B 型事業）
利用定員	40 人（生活：28 人、就労 12 人）
利用時間	生活：午前 9 時 30 分から午後 3 時まで 就労：午前 9 時から午後 3 時まで (希望に応じ、前後に受け入れを行うこともあり)
開所時間	午前 8 時から午後 5 時まで
職員数	27 名 ・施設長・サービス管理責任者・生活支援員 ・看護職員・調理員・事務員・運転員

利用者さんの活動内容

生活介護
 重度障がいのある人の日中活動を支援するサービスです。創作的な活動や生産活動の機会を提供する他、生活などに関する相談や助言、その他の日常生活上の支援（移動・トイレ・食事など）を行います。

- ◎ 健康維持・・・散歩、室内運動、ストレッチ等
- ◎ 文化・余暇・・・創作、クラブ、ドライブ・レク・音楽等
- ◎ 地域生活・・・買い物、リサイクル、訪問



活動の様子



水木浜を散歩
 創作（壁画作り）
 お買い物
 クラブ活動
 季節の行事（秋祭り）
 アルミ缶回収と缶つぶし

利用者さんの活動内容

就労B型
 一般企業などで働くことが難しい方に必要な支援をしながら、働く機会を提供するサービスです。軽作業への取り組みや習得の意欲を支援します。活動に従事した方に賞金をお支払いします。

- ◎ 受注作業（はんどくらっぽ）
- ◎ 焼菓子製造、販売（おかしやピーンズ）



学園の役割

ダウン症・自閉性障がい・脳性小児まひなどさまざまな障害を持っている方が利用されています。また一人ひとりが発揮できる力もそれぞれ違います。

日々の生活を送るための支援を中心に。一人ひとりが活動を選び、また仕事をする機会を通じて「ゆたかな暮らし」につなげることができるように、社会生活を高める経験がもてるように、を心掛けて。



2. 学園が抱えている課題

利用者さんと、これからの生活

職員の悩みや心配

- ・平均年齢の上昇（生活41歳、就労50歳）
ご本人の年齢が高い＝ご家族の年齢も高い
- ・体力や身体機能の低下
自分のことができなくなる不安や身体の自由が少なくなる。

↓

いろいろな場面での支援が必要

- ・これからのこと
どんな暮らしをしたい？

今、取り組んでいること

生活介護

- * 『自分でできる力』の維持
支援する側も意識して
- * 様々な健康管理
(変化を見逃さない)

就労B型

- * 一定のお給料の支払い
仕事量の維持、販路拡大
- * 今の力を仕事に活かす。
(得意なことの再確認)

親御さんの想い
 できれば一緒に暮らしていきたいが、ずっと一緒にいるのは難しい。通い慣れた場所、仲間とこれからも一緒に過ごせる環境や場所を。

3. 法人の活動

住み慣れた地域での生活を 続けていけるように

育成会が携わっている障害サービス事業

居宅介護（ホームヘルプ） 重度訪問介護 同行援護 行動援護 重度障害者包括支援 短期入所（ショートステイ） 療養介護 生活介護 障害者支援施設での夜間ケア （施設入所支援）	自立訓練 （機能訓練・生活訓練） 就労移行支援 就労継続支援 （A型＝雇用型、B型） 共同生活援助 （グループホーム）	相談支援事業
地域生活支援事業【市町村】 移動支援 地域活動支援センター 福祉ホーム		

地域で暮らしていくために

家庭生活の維持：ショートステイ（みなみの杜） 延長支援（学園）

すべてのサービス、支援を法人だけで行うことは難しい。

地域の方々との理解と協力を得ながら。一人ひとりが安心して必要なサポートを受け生活できるようにこれからも取り組んでいきます。

地域で暮らしていくために

仕事の間：学園就労部、日立市福祉作業所（4カ所）

日中生活の間：学園生活介護部

地域生活の間：グループホーム4カ所

- ・みなみの杜：3ユニット/23名
（日中生活支援型）
- ・育成会生活ホーム：3カ所/15名
（外部サービス支援型）



みなさんとどこかでお会いするかも・・・



ご清聴ありがとうございました。

閉会点鐘 山口憲生 会長

第1分区 RC 親睦ゴルフコンペ報告

ゴルフ幹事 古川英希

10月1日(土)、日立ゴルフクラブにおいて、日立中央 RC、笹島第1分区ガバナー補佐主催による、第1分区 RC 親睦ゴルフ大会が、7クラブより34名が参加し開催されました。当日は天候にも恵まれ、同伴の他クラブの方々との親睦をはかりながらの楽しいラウンドとなりました。

当クラブからは、山口憲生会長、岩田会員、鋤柄会員、鈴木稔会員、佐藤邦裕会員、宮田会員、古川の6名が参加しました。成績は新ペリア方式により算出決定し、当クラブからは4位に古川、10位に岩田会員が入賞しました。なお、優勝は日立 RC の矢部悦子さん、準優勝に笹島第1分区ガバナー補佐が入賞しました。今回は、新型コロナ第7波の感染拡大の影響を懸念し、競技終了後の表彰式、懇親会は残念ながら開催されませんでした。





す。最後に今回も馬券収入の一部(5,000 円)をニコニコボックスに寄付したことをご報告いたします。



ロータリー米山記念奨学会への特別寄付のお願い

毎年 10 月は米山月間であり、「平和の種をまき続ける」という主旨をご理解いただき謹んで特別寄付のお願いしています。

地区目標は 25,000 円/人以上ですが、すでに普通寄付として 5,000 円をお預かりしていますので、更にお一人 20,000 円以上を目標にご協力をお願いしたいと思います。2820 地区の方針として米山奨学生の世話クラブの選定に際しては上記地区目標の達成度が考慮されます。昨年度は当クラブとして地区目標を達成し、今年度も世話クラブに選定されました。今年度は茨城大学へのマレーシア留学生、ハニフさんをお迎えし、既にいろいろな場面で貢献していただいています。

今年度も是非とも地区目標を達成して継続的に世話クラブを目指したいと思います。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

2022 年 10 月 秋の休日親睦ゴルフコンペ報告

ゴルフ幹事 古川英希

10 月 10 日 (月曜日、祝日)、グランドスラムカントリークラブに於いて、恒例となりました『秋の休日親睦ゴルフコンペ』を開催いたしました。当日は、前日からの雨が朝まで降り続き開催が心配されましたが、山口憲生会長、初参加の佐藤泰子幹事の人徳により、スタート時には天候も回復し、OB 会員 2 名を含む 15 名の参加者による楽しいコンペとなりました。

成績は日立港 RC ゴルフコンペの慣例にならない、ペリア方式 (ダブルパーカット、HDCP 上限 40) によるネットスコアにて算出し、優勝者は古川、準優勝に平田博之会員、3 位に平田伸一会員が入賞。また、ラッキー 7 賞には佐藤邦裕会員、当日賞の 10 位に OB 会員の渡辺さんがそれぞれ入賞しました。そして、お楽しみの馬券につきましては、『1 位-2 位、古川-平田博之』を、平田博之会員、古川の入賞者 2 名が見事に的中させました。

(平田博之会員は 2 口分)

次回の OB 会員を含めた、『休日親睦ゴルフコンペ』は年明けの 1 月に開催できればと思っております。

災害救援補助金を活用したウクライナ支援

国際ロータリー第 2232 地区 (ウクライナ) と日本の 34 地区ガバナー・パストガバナーによるウクライナ復興支援会議に参加したところ、現地からの支援要請は、①消防車・救急車などの特殊車両、②破壊されたムシユン村の住宅再建、③地雷除去などでした。早速、大野ガバナーと相談したところ、2820 地区としてはムシユン村の住宅再建を支援することになりました。この復興支援には、災害救援補助金 (DR658) を活用し \$25,000 で仮設住宅 2 棟を設置することになり、合わせて日本

からは約 20 地区が参加、合計 40 棟の仮設住宅が設置される予定です。

9 月 15 日、ムシユン村に日本から初めてとなる 2820 地区が支援した仮設住宅 2 棟が設置され、2 家族に引き渡されました。

第 2820 地区財団ニュース 9 月号



その他のお知らせ・連絡事項

今後のスケジュールのご案内

- 10 月 20 日(木) 12:30~ 美かの
「 会員卓話 鈴木崇久さん 」
「 私と RC 佐藤邦裕さん 」
- 10 月 27 日(木) 12:15~ 美かの
「 地域ボランティア・優良従業員表彰 」
「 卓話 大みか事業所人事部 巨勝則様 」
- 11 月 3 日(木) 休会(文化の日)
- 11 月 10 日(木) 12:30~ 美かの
「 テーマ卓話 シンパシー・同感・共感 」
外部卓話 認定こども園 (予定) 」

★★ 行事の申込受付案内 ★★

◆ 地域ボランティア・優良従業員表彰

10 月 27 日 (木) 12:15~ 美かの
締め切り 10 月 13 日 (木)

ご出欠の申込みは、例会場受付または
電話・メールにて事務局まで!!!

編集後記

ときどき自転車で長い距離を走ります。久慈川沿いがホームグラウンドで、60km から 100km くらい走ります。山も歩きます。県北の低山が中心で、まれに栃木県の山にも行きます。2~3 時間のときもあれば、6~7 時間歩くときもあります。まとまった時間が取れないときはジョギングをします。池の川運動公園とその周辺を 5 km から 10km くらいゆっくり走ります。雨天等でどうしても外に出られないときは、家のフィットネスバイクを 1 時間くらい漕ぎます。日々の通勤では、よほどの暑さや荒天でない限り、成沢の自宅から多賀駅までと、大甕駅から会社まで合わせて片道 4km 超を朝夕歩きます。たまに行くゴルフは、できるだけカートに乗らずに歩きます。別に次のオリンピック出場に挑戦するために追い込んでいるわけではなくて、体を動かして汗を流すのが単純に楽しいし、やり切ったときの達成感もあるので続けています。若いときからときどき悩まされてきた腰痛と膝痛は意識して運動するようになってからほとんどなくなりましたが、癖になったのか、ときどきジョギング中にふくらはぎの肉離れを起こすのが玉に瑕です。何事も 100 点はなかなか取れません。できる範囲で、でも少しだけチャレンジしながら、これからも楽しみたいと思います。(き)

発行：日立港ロータリークラブ (翌例会日)

編集：会報・雑誌委員会

神山靖基 木村昌栄 五来美奈

平田伸一 中野紀子 (事務局)

URL : <http://www.hitachi-ko-rc.com>

E-mail : info@hitachi-ko-rc.com